ニュース in とくしま
NEWS IN TOKUSHIMA

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

Vol.39
2019.7

発行　日本赤十字社徳島県支部
〒770－0044
徳島市庄町三丁目12番地1
ＴＥＬ：088－631－6000
ＦＡＸ：088－631－6100

平成の記憶と教訓を胸に
令和へつなぐ、赤十字の思い

平成元年
雲仙・普賢岳噴火
平成3年
北海道西南沖地震
平成5年
平成7年

台風10号関連豪雨災害
アマチュア無線奉仕団が活躍

　7月30日から8月2日にかけて大雨の影響で県内各地に災害が発生。徳島県支部からは救援物資を搬送し、医療救護班1個班が避難所での救護活動を行った。

　徳島県赤十字アマチュア無線奉仕団が被災地にアマチュア無線局を設置し、情報収集活動を行った。

阪神・淡路大震災
救護班73個班と救援物資を被災地へ

　1月17日、淡路島北部を震源とするマグニチュード7.3の巨大地震が発生。

　徳島県支部は、医療救護班を淡路島に派遣し、被害の大きかった一宮町、北淡町で医療活動を実施した。

平成16年

新潟県中越地震
救護班、こころのケアを開始

　10月23日、新潟県中越地方を震源とするマグニチュード6.8の地震が発生。12月まで強い余震が続いたため避難所生活が長期化した。
　災害発生直後から救護活動を開始し、長期間の避難所生活を送る被災者支援のため、全国の救護班が連携しシームレスな救護活動を行った。

平成23年

東日本大震災
徳島県地域赤十字奉仕団が東北で炊き出し支援

　3月11日、日本観測史上最大の超巨大地震に伴う津波等により甚大な被害をもたらした。徳島県支部も切れ目なく多数の救護班を派遣した。

　さらに、長期の避難生活を余儀なくされる、被災者の方々への「食」の支援を実施。当県支部の地域奉仕団と日本赤十字社山形県支部がタッグを組み、宮城県の避難所で炊き出しを行った。

平成26年

徳島県西部豪雪災害
地区・分区と連携し、被災者のもとへ

　12月5日から6日にかけ、県西部を中心に大雪となり、倒木や電柱が折れるなどの影響で、孤立集落や停電が発生。

　徳島県支部では、地区･分区（市町村･社協）と連携し、救援物資を搬送するとともに、コーディネートチームおよび医療救護班を派遣した。

加茂谷豪雨災害
地域赤十字奉仕団が活躍

　8月4日、局地的な豪雨により那賀町（鷲敷）、阿南市加茂谷地区を中心に床上浸水等2,826棟に及ぶ甚大な被害が発生した。
　地区･分区（市町村･社協）や地域赤十字奉仕団と連携し被災者のもとへ救援物資を搬送した。

平成28年

熊本地震災害
救護班4個班を派遣

　4月14日、16日と相次いで最大震度7の揺れを記録した熊本地震災害に対して、発災直後の4月16日から日赤徳島DMAT並びに医療救護班を派遣し、救護物資の輸送を行った。

平成29年
九州北部豪雨

平成30年

西日本豪雨災害
救護救援奉仕団を帯同し、救護班を派遣

　西日本を中心に記録的大雨となり、広島県、岡山県、愛媛県で甚大な災害が発生した。
　徳島県支部では、日赤徳島DMAT、医療救護班を派遣し、避難所アセスメントやDMAT活動拠点本部の運営などを行った。

北海道胆振東部地震
大阪府北部地震

令和元年

　元号が変わっても、連続する災害に終わりはありません。命を守る備えと行動を、次の世代に継承していくことが、災害を乗り越えて平成を生きてきた私たちの責務です。
　赤十字では、そういった人々の思い、そして、いのちと健康、尊厳を守る活動を令和へとつなげてまいります。

幼稚園・保育所向けの防災教材のご案内

ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！

「ぼうさいまちがいさがし　きけんはっけん！」は幼稚園・保育所の子どもたちに、災害時の危険（場所・行動）について伝え、自分の身を守るための基礎的な知識や判断力を身につけてもらうことをめざしています。

当支部では、青少年赤十字加盟校に本教材を貸し出しております。ご利用希望の際はぜひご連絡下さい。

- 特徴1　楽しみながら防災を学べる
- 特徴2　災害時の行動による結果まで分かる
- 特徴3　テーマ別なので学びたい部分だけ実施可能

～キョーエイグループ創業60周年記念～ リフト付車両等を寄贈いただきました

キョーエイグループ（株式会社キョーエイ　代表取締役社長　埴渕一夫様）から、創業60周年を記念して行う地域貢献事業の一環として、「特殊車いす対応リフト付車両」及び「災害時救護班活用資材」を寄贈いただきました。

今回寄贈いただいた車両は、徳島赤十字ひのみね総合療育センターで在宅障がい者のための通所リハビリ訓練等の送迎や、施設から専門医療機関への受診を行う際の搬送車両として活用し、災害時救護班活用資材は、災害現場での医療救護活動等に活用します。

寄贈いただいた特殊車いす対応リフト付車両

寄贈いただいた災害時救護班活用資材（スポットクーラー、カセットガスストーブ等）

油断大敵！熱中症

平成30年5月から9月までに熱中症で救急搬送された患者は**95,137人**、その内の**45,781人**（48.1％）が**65歳以上の高齢者**でした。（総務省消防庁より）

発生場所では、住居が40.3％であり、お家の中でも油断はできません。

熱中症は新たな気象災害と呼ばれるようになりましたが、心がけ次第で予防が可能です。

早めの対策で、この夏を乗り切りましょう!

- **予防1.** のどが渇く前に水分補給（寝る前、入浴前後も）
- **予防2.** 頑張りすぎず、早めの休息
- **予防3.** エアコン・扇風機を上手に使って室温調節
- **予防4.** ご近所での声のかけ合い
- **予防5.** 外出時は熱中症対策グッズを上手に利用

令和最初の赤十字運動月間

ケンチョピア前のヨットハーバーに加え、今年は一番町商店街にも赤十字フラッグがならびました。

今年は徳島県支部初の試みとして、鳴門市役所を赤色にライトアップしました。

あなたも、赤十字活動支援費にご協力お願いします

南海トラフ巨大地震等の発生が懸念されている今日、災害救護活動をはじめとする赤十字の人道活動が停滞しないよう、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

ぜひ、この機会に下の振込用紙（振込手数料は無料、金額は任意）で、お近くの阿波銀行、徳島銀行からご協力いただければ幸いです。

※ 赤十字への寄付金は、税法上の優遇措置が適用されます。※ この振込用紙は阿波銀行・徳島銀行の本店・全支店で使用できます。

— キリトリ —

一　この領収証は大切に保存して下さい。
二　本票をもって日本赤十字社徳島県支部の領収証とさせていただきますのでよろしくお願いします。
三　右記取りまとめ店の本支店ご利用の場合は手数料免除となります。

✚ 赤十字活動支援費領収証

金額	※ 百万 千 円
取りまとめ店	阿波銀行　鮎喰支店 徳島銀行　加茂名支店
受取人	日本赤十字社徳島県支部
ご依頼人 住所・氏名	様
取扱店	年　月　日 銀行　支店

（法人）この領収証記載の金額は法人税法第37条第4項の規定に基づく寄付金に該当します。

（個人）この領収証記載の金額は所得税法第78条第2項第3号の規定に基づく特定寄付金に該当します。

（振込人）

✚ 振込ご案内

金額	※ 百万 千 円
取りまとめ店	阿波銀行　鮎喰支店 徳島銀行　加茂名支店
受取人	日本赤十字社徳島県支部
ご依頼人 住所・氏名・連絡先	〒　－ 様 （TEL:　－　－　）

赤十字寄付金用

上記のとおり払込を取扱いましたからご通知いたします。

年　月　日

銀行　支店

コード番号

（取りまとめ店→受取人）

— キリトリ —

✚ 普通預金入金票　赤十字寄付金

取りまとめ店及び口座番号	阿波銀行　鮎喰支店（普）0233304 徳島銀行　加茂名支店（普）1756682
金額	※ 百万 千 円
受取人	徳島市庄町3丁目12－1 日本赤十字社徳島県支部
ご依頼人 住所・氏名	様

年　月　日

内訳	
現金	円
当店券	

出納印　検印　記帳　扱者

（取扱店→取りまとめ店）

水の事故を防止！
夏休みも「気づき・考え・実行する」

着衣泳を行う青少年赤十字加盟校の生徒たち

プールや海水浴、カヌーや渓流下りなどのレジャーやマリンスポーツが盛んに行われる今、水に親しむ機会は以前に比べ一層身近になっています。しかし、その一方で、この季節は一年で水の事故が一番多い季節です。

日本赤十字社では、水に親しみ、水の事故から大切な命を守るために、赤十字水上安全法の講習を行っています。

この講習では、自他に関係なく水の事故に遭った際の対処法や水の事故防止に関する講義等を行っております。また、衣服を着たまま水に落ちた場合の着衣泳は、毎年、県内の青少年赤十字加盟校から依頼があり、児童・生徒達が実際に体験し、学習しています。

楽しいはずの水辺の遊びを悲しい思い出にしないために、水の危険について学び、安全に水遊びを楽しみましょう。

通所利用者のサービス拡大
生活介護「かがやき」の定員増加！

徳島赤十字ひのみね総合療育センターでは重度の身体障がい・知的障がい・難病指定がある18歳以上の利用者向けの通所サービスを拡充し、居住棟一階に訓練室や入浴室等を備えた生活介護「かがやき」を開設しております。

「かがやき」では看護師や理学療法士・介護福祉士等がコミュニケーション能力の向上や運動機能の維持強化を目指したサービスを提供しています。

以前から利用日の拡大を求める声が寄せられていたため、本年度から1日あたりの受け入れ人数の上限を9人から20人へ大幅に増やし、サービスを利用できる日数を週4日から週5日に変更しました。

保護者様からは「新しい環境での活動を楽しみにしています。」「以前にも増して、通所が楽しみになります。」などのお声をいただきました。

「かがやき」に関する問い合わせは（電話：090-2894-9410）

詳細パンフレットはホームページ（URL：http://www.hinomine-mrc.jp/）に掲載

乳児院は地域の子育て家庭を応援します

■子育て短期支援事業（ショートステイ）

保護者の疾病や出産、出張、育児疲れなどの理由で一時的にこどもを養育できないときにお預かりします。

■病児保育事業

仕事やご家庭の都合で、病気のこどもを養育できない、保育所での預かりが困難なときにお預かりします。

■子育てスペース「にこにこほっぺ」

月１回、地域の子育て親子が集まってふれあい遊びや季節のイベントを楽しんでいます。専門スタッフが子育て相談も受けつけています。

■食育講座「ハローベビー　すくすく」

出産を控えた妊婦さんや見守りが必要な保護者を対象に、離乳食の作り方や食べさせ方、アレルギーへの対応方法などについて食育講座を実施しています。

お問い合わせ　徳島赤十字乳児院　TEL：0885-32-0555
http://t-nyuji.main.jp/

徳島赤十字乳児院　検索

四国初！新たなカテーテル治療法を導入
(MitraClip®) 僧帽弁閉鎖不全症患者に広がる選択肢

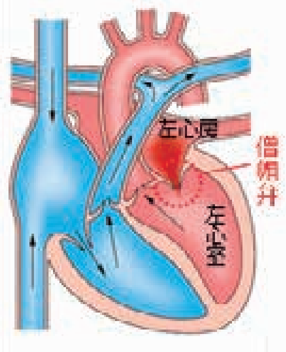
徳島赤十字病院は、2018年９月13日、四国で初めてMitraClip®を用いた経皮的僧帽弁接合不全修復術の治療を行いました。本治療は2018年４月に保険適用となり、同年９月より実施施設に認定されています。TAVI（経カテーテル大動脈弁治療）に並ぶ厳しい基準をクリアした施設だけがこの治療を行うことができます。

僧帽弁閉鎖不全症（MR）とは？

心臓には４つの弁がありますが（左側：僧帽弁 大動脈弁、右側：三尖弁 肺動脈弁）、そのなかで「僧帽弁」は左心房と左心室の間にあり、左心室から全身に送り出される血液が、左心房に逆流しないように心臓の動きに合わせて開閉しています。

僧帽弁閉鎖不全症とは、その僧帽弁がうまく閉じなくなり、血液が左心室から左心房に逆流してしまう進行性の心臓病（弁膜症の一種）です。

経皮的僧帽弁接合不全修復術とは？



現在の僧帽弁閉鎖不全症治療の選択肢としては薬物治療と外科手術がありますが、薬物療法はあくまで対症療法であること、そして外科手術は左室機能低下、複数の併存疾患、高齢等の理由によってリスクが高くなり、有効な治療方法が他にありませんでした。今回の治療方法では開胸したり。心臓を止めたりすることなく、カテーテルを用いて実施するため、体への負担が少ないのが特徴です。高齢で体力が低下している、その他疾患などのリスクがあるといった理由で手術ができなかった患者さまに対する、新しい治療の選択肢となります。

MitraClip®を用いた治療の様子

MitraClip®

MitraClip®とは？

カテーテルを用いて足の動脈から直接心臓に挿入し、「クリップ」で僧帽弁を引き合わせることにより、血液の逆流を減らすことが出来ます。

人間を救うのは、人間だ。　日本赤十字社 スローガン

マチ★アソビで献血！

５月４日～６日で開催された大盛況だった「マチ★アソビ」！大勢のコスプレーヤーさん達が集まって、街全体がイベント一色に！多くの方に献血のアピールもしていただきました。

今回は移動バスの場所が藍場浜公園から、新町商店街のアーケード内に変更になりました。初めての場所にもかかわらず多くの方がバスを探してやってきてくれたおかげで、３日間で沢山の方に献血をしていただきました。

	献血ルーム アミコ	献血バス
4(土・祝)	104名	103名
5(日・祝)	98名	96名
6(月・振休)	84名	80名

あったあった♪
ここでしょんじゃ。

献血来てね♪

学生ボランティアさんと一緒に PR

みんなの献血
まってるぜ!!

今回の記念品は「鬼滅の刃」のポスター２枚と、「はたらく細胞」のポスター１枚の３枚セットでした♪

春の献血キャンペーン！

４月１４日「ゆめタウン徳島」にて、徳島大学・四国大学の学生達が主催した献血キャンペーンを行いました。

当日は新しいメンバーも参加し、最初は緊張した声で呼びかけていましたが、次第に大きな声が出て、献血に協力をしてくれる方も増えていきました。イベント感を出すため、ガチャガチャを使った記念品をお渡しし、家族連れの方や若い方にも喜ばれ、５４名の方に献血をしていただきました。

JRCメンバーで呼び込み！

３月１６日徳島駅周辺で JRC 部員の高校生が献血の協力を笑顔で呼びかけました。お手製の看板を持ち、同じ若者たちに献血の大切さをアピールし、明るく元気で力強さを感じさせてくれました。

ありがとうのメッセージ！

２歳の息子が思いもよらない白血病という病気にかかり、大変落ち込みましたが、皆様からの貴重な献血のおかげで、治療も順調に進み、息子も元気になり退院まで、あと一歩です。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。
ありがとうございました。

献血で愛の花を咲かせよう！

献血ルーム アミコには、県内各高校の「献血の木」があります。献血してくれた生徒さんは、自分の高校の「献血の木」に花のシールをペタッ♪。通われている高校名の木がありましたら、みんなで花を咲かせて満開にしてみませんか。また、通われている学校名の木がない場合は是非、あなたが第一号となって新しい木に花を咲かせてみましょう (^^)/

成分 献血は前日までにご予約を。
0120-688-950

400mL 献血に
男性 ３回 / 年　**女性** ２回 / 年のご協力を！
年１回から**あともう１回**を！

Facebook 更新中！

ホームページ 更新中！

献血バスの運行スケジュールやキャンペーンの情報はホームページへ♪

<日本赤十字社徳島県支部管内の赤十字施設をご案内します。>

・日本赤十字社徳島県支部事務局	徳島市庄町3丁目12−1	TEL:088−631−6000	・徳島赤十字乳児院	小松島市中田町新開2−2	TEL:0885−32−0555
・徳島赤十字ひのみね総合療育センター	小松島市中田町字新開4−1	TEL:0885−32−0903	・徳島赤十字病院	小松島市小松島町字井利ノ口103	TEL:0885−32−2555
・徳島赤十字障がい者支援施設ひのみね	同上	TEL:　同上	・徳島県赤十字血液センター	徳島市庄町３丁目１２−１	TEL:088−631−3200